

「郷土の先人に学ぶ」の活用方法



座間市教育課題研究員

江口裕貴（旭小学校）

伊牟田健人（立野台小学校）

矢田千恵（西中学校）

森田明子（南中学校）

- 1.郷土の先人に学ぶとは
- 2.作成の経緯
- 3.これまでの活用例
- 4.見直しの経緯
- 5.学習との関連性
- 6.活用事例（小学校、中学校）
- 7.成果と課題
- 8.今後の研究について

1. 郷土の先人に学ぶとは

内容

ふるさと座間のために、力を尽くした人々の生き方を紹介するもの。

目的

座間の先人の高い志にふれ、ふるさとへの愛と誇りを持つきっかけにするため。

作者

学校の先生をはじめ座間の教育に関わる人たち
→この本を通して、ふるさと座間の人と心の歴史にふれてほしい。

自分らしく自由に、他者と分かち合いながら、しなやかに、
たくましく、おだやかに、よりよく生きようとする

豊かな心を育むために

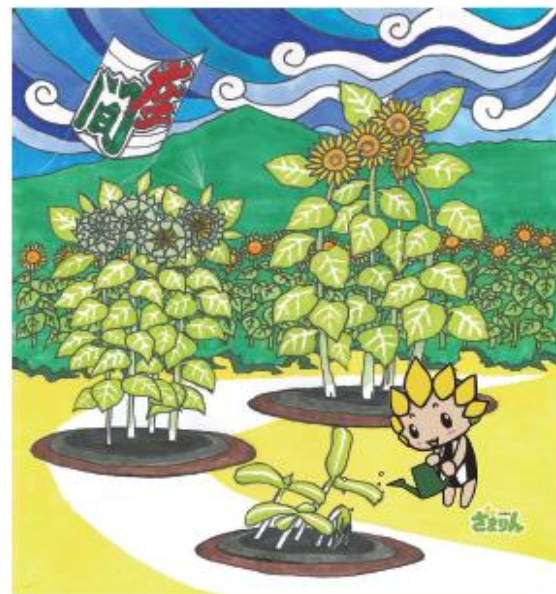
座間市教育委員会「豊かな心を育むひまわりプラン」

こんな大人に
なってほしい

- ・自分の良さを大切にし、健康で自立した生活を送る。
- ・正義を尊び、自らを律し、責任ある行動をとる。
- ・目標に向かって学び続け、新たな価値を創造する。
- ・温かな心で人とかわり合い、奉仕の心で人の役に立つ。
- ・郷土への愛と誇りを持ち、国や社会の発展に尽くす。

ざまっ子
八つの誓い

- 1 明るく元気にあいさつをします。
- 2 家族を大切にします。
- 3 友だちを大切にします。
- 4 困っている人に優しく接します。
- 5 人の役に立つことを進めます。
- 6 いろいろなことにチャレンジし、ねばり強く取り組みます。
- 7 約束やきまりを守ります。
- 8 自然を大切にし、地球に優しい生活をします。



地域では



- ・あいさつを交わしましょう。
- ・優しい心と笑顔で、子どもたちを育みましょう。
- ・大人が手本となり、子どもたちに社会のルールを教えましょう。
- ・心安らぐ町になるように、地域の環境に目を配りましょう。
- ・子どもたちが地域の一員として様々な体験をする機会を増やしましょう。

学校では



- ・心豊かな児童生徒を育てます。
- ・心身ともに健康な児童生徒を育てます。
- ・強い意志をもって、自ら意欲的に学ぶ児童生徒を育てます。
- ・進んで働き、よりよい社会をめざす児童生徒を育てます。
- ・わが国の文化や伝統を尊重するとともに世界の人々と共生できる児童生徒を育てます。

家庭では



- ・お互いにあいさつをしましょう。
- ・「早寝・早起き・朝ごはん」を意識して、生活習慣を整えましょう。
- ・心にゆとりをもって、会話をする時間をつくりましょう。
- ・家族の一員として、子どもにも役割をもたせましょう。
- ・善悪の区別をきちんと教えましょう。
- ・子どものよさを認め、がんばったことをほめましょう。
- ・感謝の気持ちを伝え合いましょう。

2. 作成の経緯

「豊かな心を育むひまわりプラン」

座間市教育委員会策定 ～こんな大人になってほしい～

- 自分の良さを大切にし、健康で自立した生活を送る。
- 正義を尊び、自らを律し、責任ある行動をとる。
- 目標に向かって学び続け、新たな価値を創造する。
- 温かな心で人とかかわり合い、奉仕の心で人の役に立つ。
- 郷土への愛と誇りをもち、国や社会の発展に尽くす。

副読本「郷土の先人に学ぶ」

平成 23 年度から「豊かな心を育むひまわりプラン」の一環として、座間市にゆかりのある人の中から「めざす大人」の実例の例としてふさわしい人々を選び、その人々の「豊かな心」を紹介する副読本を作成してきました。これまでに 7 名を紹介する副読本を作成し市内の小中学校の児童生徒に配付するとともに、学校では道徳等の授業で活用しています。ふるさと座間の先人の志や生き方を引き継ぎ自分自身の心を豊かに発展させてほしいと願っています。



【鈴木 利貞】教育者 (1882 ~ 1938)

題名「心豊かな教育を目指した幼年会」

鈴木利貞さんは、子どもの自立を促す「幼年会」をつくりました。年長者をリーダーとして年少者の指導にあたらせるなど、人づくり、地域づくりなどの点から日本教育史上高く評価されています。幼年会で子どもたちが約束した「柿の木の下の誓い」は、現在の「びっ子八つ」の誓いに発展しました。



【庵 政三】医師 (1901 ~ 1971)

題名「地域医療に尽くして」

国立相模原病院の院長だった庵政三さんは、昭和 21 年に、狭い自宅を医局を開きました。美しい人々のために低料金で診療し、夜中でも往診しました。そんな庵医師を記念する銅像が、多くの人々の献金により市民健康センターの玄関わきにつくられました。



【高松 ミキ】教育者 (1899 ~ 1941)

題名「座間村女子青年会を育てる」

幼年会で育った高松ミキさんは、女子青年の教育に愛と情熱を注ぎ、一人一人の心に行き届いた活動により女子青年の意識を高め、自ら向上するよう導きました。「女子青年会」(昭和 2 年には文部大臣表彰を受け、全国から模範になるほど評判となりました)。



【村上 ミキ】実業家 (1878 ~ 1955)

題名「未来を子どもたちに託して」

アメリカでホテルを経営していた村上ミキさんは、昭和 26 年に故郷の座間を訪れ、子どもたちのために多額の寄付をしてくれました。当時、設備の足りなかった小学校では、ピアノ、図書、ノートなどを買うことができました。船玉も送ってくれました。



【本多 愛男】元市長 (1925 ~ 2006)

題名「大風まつりを未来へ」

青年団リーダーだった本多愛男さんは、戦時中に一時中断していた大風揚げを真っ先に再開させました。高度経済成長期に入り、町の作り手、網の引き手が減り、大風揚げの場所の確保も難しくなる中、熱意をもって座間の大風の伝統を守り振返しました。



【大矢 弥市】豪農・造船商 (1834 ~ 1913)

題名「弥市、黒船を見て学校を作る」

大矢弥市さんは東原村の大地主であり、屋敷物を扱う商人でした。教育にも熱心であり、黒船来航により変化する未来を予見して、私財を惜しまず、東原に学校をつくらうと思いました。そんな弥市の遺志は孫に受け継がれ、実現しました。



【瀬戸 吉五郎】実業家 (1868 ~ 1944)

題名「座間の生糸を世界へ」

豪農家に生まれた瀬戸吉五郎さんは、自ら研究して良い生糸の繭をつくる蚕の品種「座間ブランド」の開発に成功し、生糸の生産を向上させました。明治 42 年には日本の生糸の輸出量は世界一位となるなど日本の近代化を支えました。

豊かな心を育むひまわりプラン

(令和 5 年度 ~ 令和 12 年度版)



豊かな心を育む

「豊かな心」とは、自分らしく自由に、他者と分かち合いながら、しなやかに、たくましく、おだやかに、よりよく生きようとする心です。

自分の存在が認められること。世界の美しさや不思議さ、人々がこれまで築いてきた価値の尊さに感動すること。地に足を付け、自分のこととして考えること。共に手を取り合いながら行動し、自分や周りの人々、物事がよりよくなること。できることが増えていくこと。このような経験の積み重ねで、「豊かな心」は育まれていきます。

心は行動に

心は見えませんが、行動にあらわれます。子どもたちの日々の行動に、私たちは「豊かな心」のあらわれを見ることが出来ます。

興味をもって学ぶ。自然や芸術に感動する。科学や歴史を究めようとする。困難にめげずに立ち直る。困っている人を助ける。あやまちを正そうとするなど。私たち大人は、子どもの日々のふるまいから、「豊かな心」の芽生えを見つけ、大切に育み、一人一人にその子らしい花を咲かせてあげたいと思います。

ひまわりプランの願い

「豊かな心を育むひまわりプラン」が最終的に願うのは、一人一人が伸びやかにそして周りの人々とともに前向きに幸せに生きることです。

座間市教育委員会

君は知っているだろうか

座間を愛し 座間のために

子どもたちのために

熱く生きた先人のことを

こめばしら おおや やいち
米柱 大矢弥市

たこばしら ほんだちかお
鳳柱 本多愛男

いばしら いほりささぞう
医柱 庵政三

くねばしら せときちごろう
桑柱 瀬戸吉五郎

きんばしら むらかみ
寄付柱 村上ミキ

じりつばしら すずきとしさだ
自立柱 鈴木利貞

おんなばしら たかまつ
女柱 高松ミキ

郷土の先人に学ぼう

活用例(教育研究所HP)

指導案・教材

郷土の先人に学ぶ教材

郷土の先人に学ぶ教材



📁 郷土の先人に学ぶ...

> 📁 写真・イラスト...

> 📁 庵 政三

> 📁 本多 愛男

> 📁 村上 ミキ

> 📁 鈴木利貞

> 📁 高松 ミキ

名前

サイズ

更新日

📁 写真・イラスト資料

5.70 MB

2021/12/08



📁 庵 政三

154 KB

2021/12/08



📁 本多 愛男

507 KB

2021/12/08



📁 村上 ミキ

725 KB

2021/12/08



📁 鈴木利貞

1.23 MB

2021/12/08



📁 高松 ミキ

85 KB

2021/12/08



3. これまでの活用例

座間市教育研究所のホームページでは、『郷土の先人に学ぶ』の授業を行う上で必要な資料がそろっている。

これまでの教育課題研究員や、市内の先生方が作成した資料をダウンロードして活用することができる。

4. 見直しの経緯

平成26年7月 第1刷発行

平成28年4月 第2刷改訂版発行

平成29年4月 第3刷改訂版発行

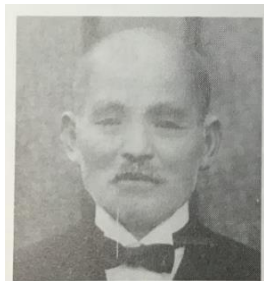
令和2年4月 第4刷改訂版発行（大矢弥市、瀬戸吉五郎追加）

4. 見直しの経緯

本にとり上げられる先人たちが、改訂とともに増えている。

現在は7名の人物が掲載されている。

教育課題研究として、瀬戸吉五郎、大矢弥市の2人について授業実践を行い、活用について研究を進めてきた。



瀬戸吉五郎



4. 見直しの経緯

『郷土の先人に学ぶ』

教材としては、内容を扱う
ページ数が多い。

そのため授業で扱いづらい

授業でも扱えるような分かりやすい教材作りをすすめる。

→座間市内の先生たちが活用しやすくなるように

→座間の子どもたちに知ってもらえるように

郷土の先人に学ぶ ◆ 目 次 ◆	
【鈴木 利貞】心豊かな教育を目指した幼年会	5
文 古川 修 倉田 敦子	
絵 平野 綾子 藤沖 亮	
倉田 篤子	
【庵 政三】地域医療に尽くして	31
文 馬場 悠男	
絵 有山 周一	
【高松 ミチ子】座間村女子青年会を育てる	59
文 伊藤 恵 大谷 之彦	
絵 山上 祐子	
【村上 ミキ子】未来を子どもたちに託して	83
文・絵 小野田 順子	
【本多 愛子】大原まつりを未来へ	97
文 西川 麻里子 松岡 由美子	
武富 美由紀 佐本 寿美子	
絵 有山 周一	
【大矢 矢市】弥市、黒船を見て学校を作る	111
文 浅野 寛	
絵 有山 周一	
【瀬戸 古五郎】座間の生糸を世界へ	123
文 西條 かおり 山崎 聡子	
絵 能條 友子 新井 つる子	

5. 「社会科」との関連性について

4年生 社会 第2 各学年の目標及び内容 第4学年 1目標（2）内容（4）

イ（ア）当時の世の中の課題や人々の願いなどに着目して、**地域の発展に尽くした先人の具体的事例**を捉え、先人の働きを考え、表現すること

中学校 社会 歴史的分野 2内容 A歴史との対話（2）身近な地域の歴史

ア（ア）自らが生活する**地域や受け継がれてきた伝統や文化への関心**をもって、具体的な事柄との関わりの中で、**地域の歴史について調べたり**、収集した情報を年表などにまとめたりするなどの技能を身に付けること。

5. 特別の教科「道徳」との関連性について

[伝統と文化の尊重，国や郷土を愛する態度]

5・6年生

我が国や郷土の伝統と文化を大切にし，**先人の努力を知り，国や郷土を愛する心**をもつこと。

中学生

郷土の伝統と文化を大切にし，**社会に尽くした先人や高齢者に尊敬の念を深め**，地域社会の一員としての自覚をもって郷土を愛し，進んで郷土の発展に努めること。

6. 活用事例

作成したもの

- ・ 大矢弥市 指導案 授業用スライド ワークシート（スプレッドシート）
- ・ 瀬戸吉五郎 指導案 授業用スライド ワークシート

※ぱっと見て授業を行えるように作った。

- ・ 全先人の抄録

※本文を短くA4一枚にまとめたもの

瀬戸吉五郎 指導案

神奈川・座間の知っている著名人を出しあう。

スライドを見て、瀬戸吉五郎の生い立ちや功績を知る。

吉五郎の原動力となったものは何か？
吉五郎のすごさとはどういう所か？
個人、グループ、全体で話し合う。

共有した後、ふりかえりを書く。

特別の教科道徳指導案

1 日時 令和 年 月 日 ()
2 学年・組 第 学年 組
3 主題名 郷土の先人に学ぶ 1～(5) 4～(7) 郷土愛・愛国心
4 資料名 【瀬戸吉五郎】座間の生糸を世界へ
5 本時の学習

(1) ねらい

郷土に育ちし伝統と文化を育むた先人の努力を知り、郷土を愛する心機を養う。

(2) 本時の学習

	学習活動（主な発問）	予想される児童の反応	指導上の留意点
導入	○神奈川県の知っている著名人を何人が紹介する。 ○郷土座間の先人について学ぶことを知る。（ワークシート配布）	・芸能人やスポーツ選手等の名前があがる。	・地図を挟めて座間の著名人を紹介してもらい。
展開	○「瀬戸吉五郎 座間の生糸を世界へ」のあらすじを知る。（説明を聞きながらワークシート1にメモを書き込む。） 瀬戸吉五郎のすごいいところはどこだろう。 ○瀬戸吉五郎のすごいいところはどこかを考える。 ○グループで瀬戸吉五郎のすごいいところを所定話し合う。（ワークシートを用いてベスト3を決める。） ○席ごとにそれぞれ発表し、吉五郎のすごさについて共有する。	・聞いたことをワークシート1に記入する。 ・「瀬戸吉五郎のすごいいところはどこだろう。」 ・家の仕事をしながら難しい試験に合格したところ。 ・よい善行をつくるために善行を何回も繰り返したところ。 ・自分で善行を作ったところ。 ・世界に座間の善行を売っていったところ。 ・村の人たちのために病を治したところ、など。 ・ワークシート2を記入する。 ・他の席の意見を聞く。	・バツポイントを使って、あらすじを覚えられるようにする。 ・資料を使いながら、吉五郎のお金の使い道や、編たはなをどう利用しようとしたのかなどにも触れて考えさせる。 活動例 ・各席で約4分～5分や紙等に書きせ最終に貼って共有 ・各席ごとにその場で発表 ・役人て筆字かして発表 など
終末	○ふりかえりを書く。（ワークシート回収）	・印象に残ったことや考えさせられたことをワークシート3に記入する。	・座間が瀬戸吉五郎のようになんの子によって豊かになっていったことについてまとめる。

6 評価

郷土の先人の努力を知り、座間の先人について考えることができたか。

瀬戸吉五郎 スライド

何の音でしょう??



蚕って何??



⇒カイコガと
いう蛾の幼虫



幼虫



さなぎ (まゆ)



生糸 (シルク)



日本で養蚕がさかんだったころ

吉五郎の家では「種屋」を営んでいた。吉五郎も後を継いだ。

【種屋】



卵を産み付けた
種紙を仕入れる

販売する

【養蚕会社】

育ててみたら...



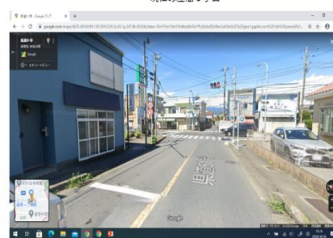
なんでこんな量を
売れるんだ!!

「座間でも生糸をもっと良くして世界に売っていかう」と考えた
吉五郎は仲間とともに新しい蚕の飼い方や技術を学んだ。

蚕・時代背景の説明スライド

吉五郎の生まれ

- ・明治元年
- ・座間村座間中宿
(現在の座間1丁目)
- ・7人兄弟の長男



座間の写真を交えたスライド

吉五郎はこのあとどんな功績をあげたでしょう??

- ①蚕の大量生産に成功した。(病気になっても量でカバー)
- ②蚕を育てるための機械を開発した。(人件費削減)
- ③病気になりにくい蚕を作ることに成功した。(品種改良)
- ④その他 (自分で思いついたこと)

クイズのスライド

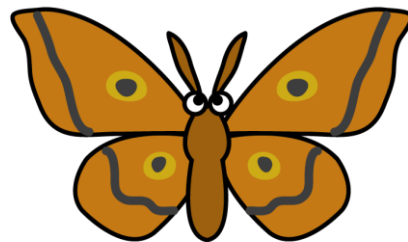
何の音でしょう??



蚕って何??



⇒カイコガと
いう蛾の幼虫



幼虫



さなぎ (まゆ)

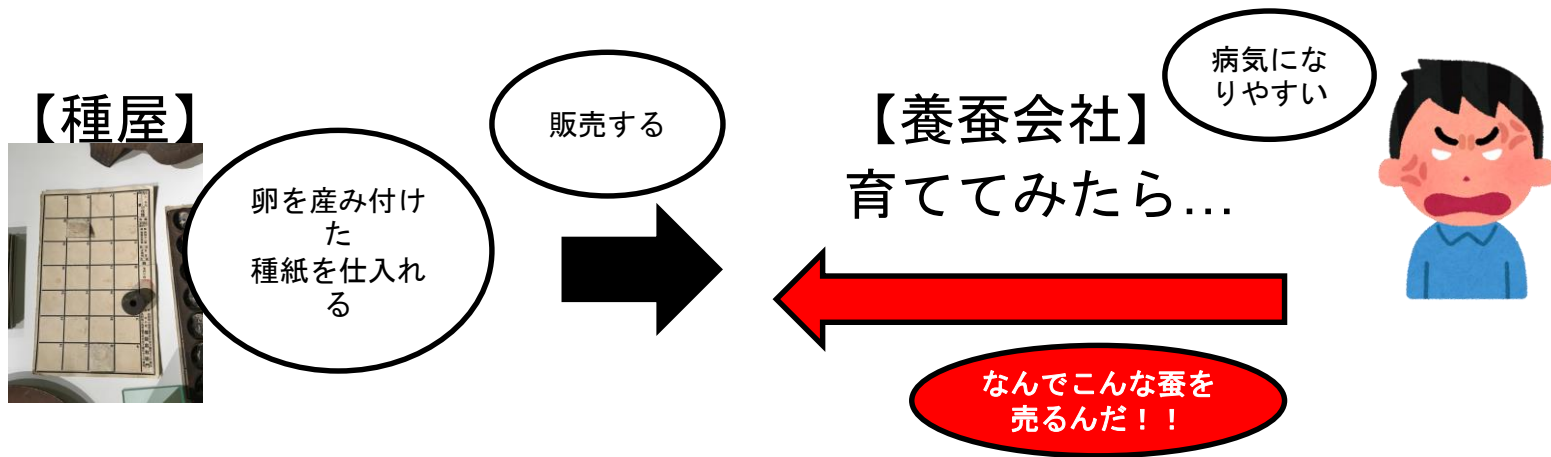


生糸 (シルク)



日本で養蚕がさかんだったころ

吉五郎の家では「種屋」を営んでいた。吉五郎も後を継いだ。



「座間でも生糸をもっと良くして世界に売っていこう」と考えた吉五郎は仲間とともに新しい蚕の飼い方や技術を学んだ。

吉五郎の生まれ

現在の座間 1 丁目

- 明治元年
- 座間村座間中宿
(現在の座間 1 丁目)
- 7人兄弟の長男



吉五郎はこのあとどんな功績をあげたでしょう??

- ①蚕の大量生産に成功した。（病気になっても量でカバー）
- ②蚕を育てるための機械を開発した。（人件費削減）
- ③病気になりにくい蚕を作ることに成功した。（品種改良）
- ④その他（自分で思いついたこと）

瀬戸吉五郎 小学校



瀬戸吉五郎 小学校

あきらめずに品種改良をくりかえしたところがすごい

勉学に励んだことがすごい



瀬戸吉五郎 小学校

② 今日の授業の感想を書きましょう。

座間にも、こんなにすごい人がいて、日本と世界を救ったんだなと思うと、座間に住んでいて良かったと思いました！

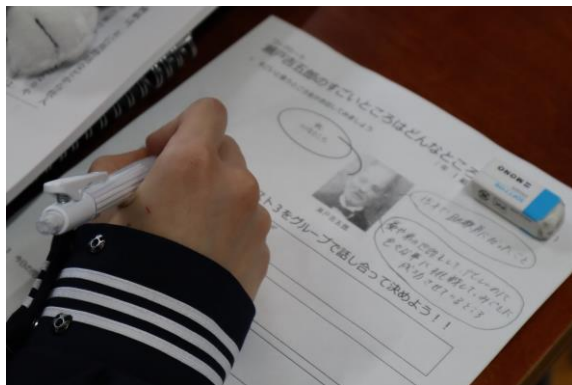
③ 今日の授業の感想を書きましょう。

いままでもこの人の事はまったく知らなかったのですが、この学習でこの人のやった事などが知れて、良かったです。

瀬戸吉五郎 中学校



スライドを利用した授業の様子



クロームブックを用いた発表



ホワイトボードによる発表



黒板を使った発表

大矢弥市指導案・スライド

スライドで生い立ちについて学ぶ

問いやクイズで、弥市の学校への思いが強くなっていったことを知る

弥市の思いを自分事としてとらえ、郷土のために何ができるか考える

道徳学習指導案

指導者

- 1 日時 令和 年 月 日 ()
- 2 学年・級 海陽市立 学校 第 学年 級
- 3 主眼名 郷土の先人について学ぶ 4 - (7) 郷土愛・愛国心
- 4 資料名 【大矢弥市】 弥市、黒船を見て学校を作る
- 5 本時の学習

- (1) ねらい
郷土に尽くし伝統と文化を育てた先人の努力を知り、郷土を愛する心情を養う。
- (2) 本時の課題 (丸数字はスライド番号)

	学習活動	指導上の留意点
導入	1 パワーポイント資料を使って、五代目弥市の生い立ちについて学ぶ。(2～5) ② 問い 『(黒船の写真を提示) この船はなんでしょう？』 ツペリッ 4 後 筆塚 満留 (横濱貿易) 関国 日 米和親条約	黒船について知っている知識をおげさせる。 時代背景を確認する。
展開	2 海陽市の先人「大矢弥市」について学ぶことを知る。 座席の先人、大矢弥市について学び 3 黒船に関わる弥市の志を知る。 (6～7) ③ 問い 「弥市が『命懸け』と呼ばれたのはなぜでしょう？」 ツペリッの筆塚の証言にちよみをおまを提示したから 4 関国条約の提出の中で弥市が成そうとしたことを知る。 (8～9) ④ 問い (ワークシート 1) 「弥市の書簡が書いた問いた弥市が思い立ったこととはどんなことでしょう？」 ツペリッの証言を提示した弥市が学べるようにした。 5 五代目の思いを継いだ六代目弥市が証言を聞きたことを知る。(10～11) ⑤ 問い (ワークシート 2) 「弥市や弥市の子孫が『証言』『証言書』などを作ることをあきらめなかったのは、なぜでしょう？」 ツペリッの証言を提示した弥市が学べるようにした。 ⑥ 問い 「もし、弥市が現代にいたとしたら、郷土のためにどんなことを考えるでしょう？」	・ 本時の目標を確認する。 ・ 弥市が志を自分のためではなく社会のために使う人物であることを確認する。 ・ 弥市の学校への思いがこのとき生まれたことを伝える。 ・ スライドを用いて 3 択にして問い、ワークシートを使って自由に考えさせて問い、黒船の時と同様に、自分のできることは何がを促す弥市の思いを考ふる。 ・ 学校の建設にあたって弥市と村が費用を負担していることや、現在の学校に似た形がとられていたことを確認する。 ・ ⑤「問い」に出会って、あきらめないで戦い、すんでゆく」という弥市の心を表す言葉を、ワークシートの二重線部分に書き込み、ヒントにする。 ・ 弥市のしてきたことを振り返り、郷土のためにできることを理由とちよに記述する。 【評価】 郷土に尽くし伝統と文化を育てた先人の努力を知り、郷土を愛する心持が育まれたか。 (ワークシート)

この船は、なんでしょう？



では、弥市が「奇特な者」と呼ばれたのはなぜでしょう？

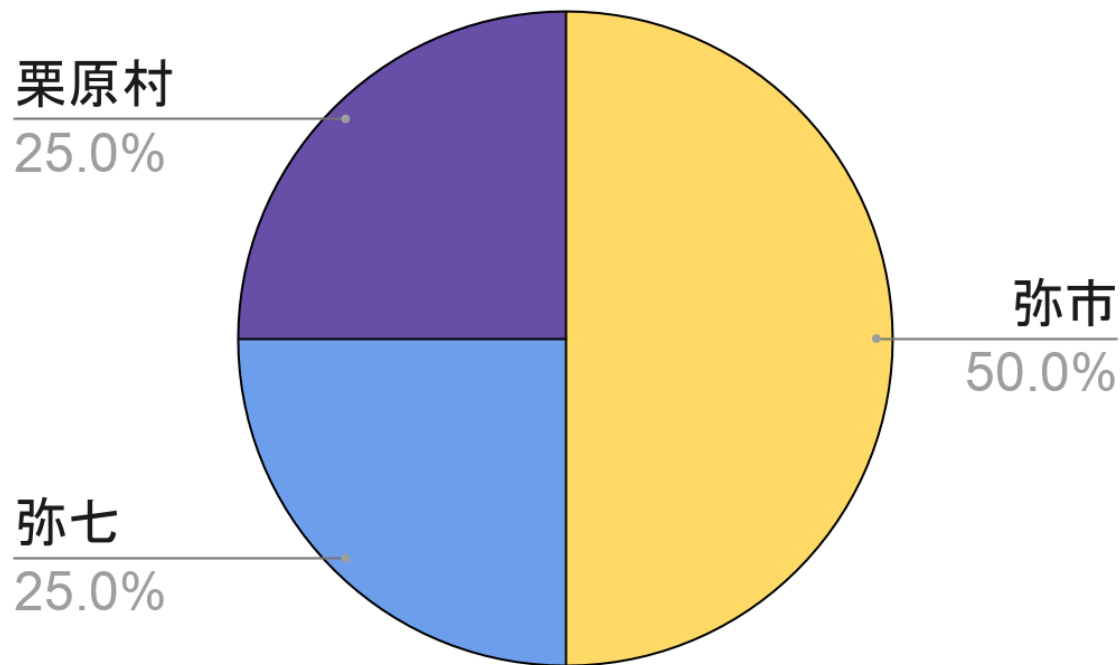
- 1 浦賀の警備を自分がやると名乗りでたから。
- 2 浦賀の警備の武士たちにお米を提供したから。
- 3 ペリーと直接交渉しようとしたから。

Googleスライドを用いた授業

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1	問題1	弥市が「奇特性」と呼ばれたのはなぜでしょう。							
2			1 浦賀の警備を自分がやると名乗り出たから。						
3			2 浦賀の警備の武士にお米を提供したから。						
4			3 ペリーと直接交渉しようとしたから。						
5	出席番号	こたえ							
6	1	1							
7	2	1							
8	3	2							
9	4	2							
10	5	3							
11	6								
12	7								
13	8								
14	9								
15	10								
16	11								
17	12								
18	13								
19	14								

Googleスプレッドシートで意見を集約

誠志館の建設費・運営費



- 授業料無料
- 授業の道具の費用



弥市と弥七が費用を負担

- 1877年 「栗原学校」
- 1950年 「座間町立第二小学校」
- 1973年 「座間市立栗原小学校」

1879年 新校舎完成

建設費を出したのは...
「弥市・弥七兄弟」

場所は... 専福寺の境内



大矢弥市 小学校



もし弥市が現代にいたらどんなことをするでしょうか？

困っている人を助ける施設を作っていると思う。

すべての子供に平等に教育を受けさせるため、寄付をたくさんしていたと思う。

すべての子供に平等に教育を受けさせるため、寄付をたくさんしていたと思う。

お金を寄付したり、学校の壊れているところを直したり、そんなことをしてくれると思う。



授業を受けて考えたこと

この人のおかげで学校ができたのですごい人だなと思いました。

そんなにも学校をつくり若者たちに勉強を受けさせたかったんだなと思いました。

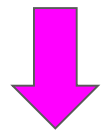
普通、お金持ちになったら私利私欲のために使ったりするのに弥市さんはみんなのために使っていてすごい。

弥市さんはすごい人だな—と思いました。そんなことがわかっていなかったので、知れて良かったです。



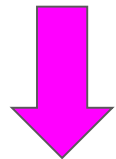
大矢弥市 中学校

『郷土の先人』は、自分からは遠い人？



将来の村のために、あきらめずに学校を作り続けた弥市の思いを考える

弥市は、私たちのために学校を作ってくれたんだ！



「現代に弥市がいたらどうするか」と考える

次は、私が郷土のためにできることを考えてみよう！

遠い存在であった先人を、自分ごととして考えられるようになった



大矢弥市 中学校

- 1 「このままでは、若者たちはまじめに働かなくなり村がすたれていく」と悩んだ弥市は、どんなことを思い立ったのでしょうか？

・お金をとばる
・競馬場設立 (カジノ)
・おこづかい制を導入
・お菓子をとばる
・ギャンブルを行う
・公共事業を進める

- 2 弥市や弥市の子孫が「誠志館」「協同学舎」などを作ることをあきらめなかったのは、なぜでしょうか？

・前のように若者が働くのを防ぐため
・弥市や、弥市の子孫はたくさんのお金をもっていて、少しでも同様の若者たちの役に立ちたいと考えたから。
・継がなければという責任感。五代目弥市さんの意思を継ぐ
・復興させたい気持ち。ギャンブルを防ぐため

- 3 もし、弥市が現代にいたとしたら、郷土のためにどんなことを考えるでしょうか？

・お金回し・少子化対策・馬場前にはいる作る・病院、薬局を作る・カジノを作る
・政令指定都市にする・大学を作る・授業料無料・学校をまわにする過疎対策



授業用スライド
～お手元のスマートフォン等でご覧ください～

瀬戸吉五郎



大矢弥市



7. 授業を受けて成果と課題

成果

- スライドがある则取り組みやすい。
- 板書やプリントの用意なしで、クロムブックと電子黒板があればできるので、取り組みやすい授業だと感じた。
- 「知る」という点においては、目的は十分に果たせたと思う。子どもたちの食いつきも良く、先人に感心するような感想や、もっと歴史人物について学んでみたいという感想が見られた。

7. 授業を受けて成果と課題

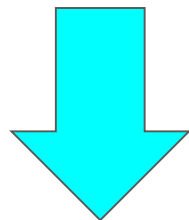
課題

- 難しい言葉にはふりがなや解説をつける必要がある。
- 「郷土の先人はこれまであまり扱ってこなかったので、活用方法をもっと知りたい」という声が上がった。
- スプレッドシートを使用する授業では、他のタブを見ると、先の問題がわかってしまう。
- 小学校・中学校でそれぞれのページを扱うかを明確にする。

8. 今後の課題

7人の「郷土の先人」の指導案・ワークシート

完成



「郷土の先人」を使った授業に、

多くの学校で取り組んでもらいたい！



- 情報発信
- 指導案・ワークシートの改良

9 協議

○『郷土の先人に学ぶ』のような
郷土愛に関する教材の有無
(かるたや絵本なども含める)

○郷土に関する学習を
どのように扱っているか



ご清聴ありがとうございました。